

令和7年度外部評価会 集計表(農業者用)

所属名: 南薩地域振興局農政普及課指宿市十二町駐在駐在

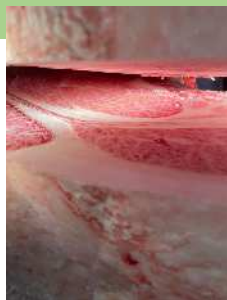
課題名③ 指宿地域の特色を生かした稼げる肉用牛産地の育成						
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの 意見・提言	意見・提言等に対する改善策や 普及指導計画への反映等
		適当	概ね 適当	要 改善		
課題の 設定	①農業者や地域が必要とする課題であるか	2	2			
対象の 選定	②課題に対して対象(農業者, 地区)の選定は適切であるか	4				
活動体制・活動 方法	③関係機関とうまく連携して活動しているか	4				
	④活動(活動方法, 時期, 手段)は適切であるか	3	1			
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	3	1			
活動の 成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	4				
活動の 波及性と改善	⑦他の課題や他農業者, 地域への波及性があるか	2	2			
	⑧結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	3	1			

令和7年度外部評価会 集計表(関係者用)

所属名: 南薩地域振興局農政普及課指宿市十二町駐在駐在

課題名③ 指宿地域の特色を生かした稼げる肉用牛産地の育成						
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの 意見・提言	意見・提言等に対する改善策や 普及指導計画への反映等
		適当	概ね 適当	要 改善		
課題の 設定	①課題は地域の農業振興上、重要な課題であるか	3				
対象の 選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	3				
活動体制・ 活動方法	③関係機関と連携して活動しているか	3				
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	3				
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	3				
活動の 成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	3				
	⑦指導対象が積極的に課題解決にあたるようになったか	3				
活動の 波及性 と改善	⑧他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	3				
	⑨結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	3				

指宿地域の特色を生かした 稼げる肉用牛産地の育成



指宿地域の特色を生かした 稼げる肉用牛産地の育成

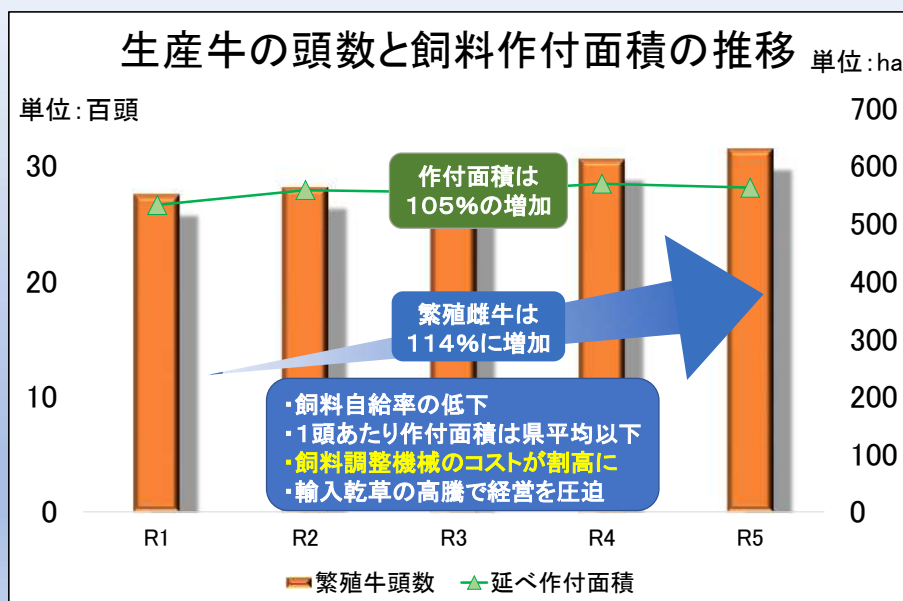
1 自給飼料確保支援

- (1) スマート農機を活用した省力化支援(立毛播種)
- (2) 飼料増産支援(トウモロコシによる年3作)
- (3) 低コスト生産支援(超節水型乾田直播WCS)

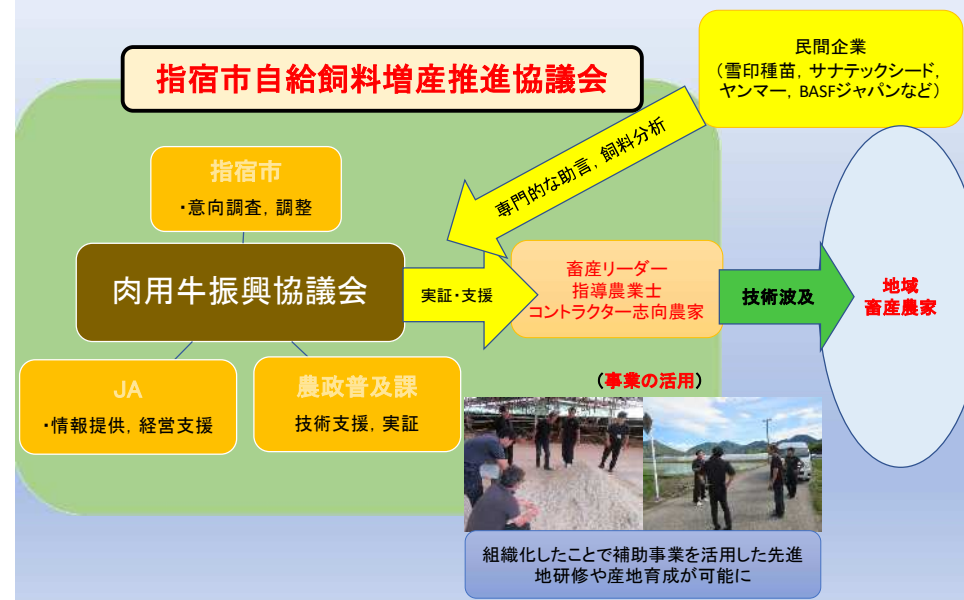
2 肉用牛技術改善

- (1) 子牛商品性向上(新規, 多頭農家の管理技術向上)
- (2) 肥育技術向上(高CP管理による枝肉重量向上)

1 自給飼料確保支援 指宿市の粗飼料生産の現状整理



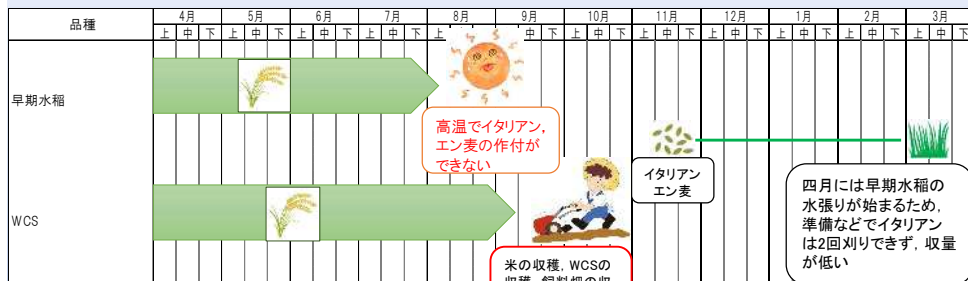
1 自給飼料確保支援 指導・支援体制の整理と強化



(1)スマート農機を活用した省力化支援(立毛播種)

① 課題整理

開闢地区の水田利用状況



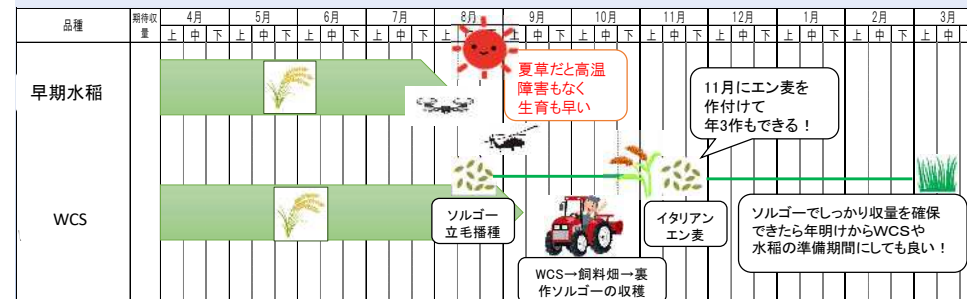
問題点

- ▶ 8月から早期米、WCS、畑の飼料作の収穫が続く、作付まで手が回らない
→裏作利用の低下、作付けの遅れ
- ▶ 11月にイタリアンを播種しても、4月から早期水稲の水張りが始まるため、2回刈りできず収量が確保できない
- ▶ ドローンによる立毛播種は、気温が高く、ライグラス類の不耕起はうまくいかない

(1)スマート農機を活用した省力化支援(立毛播種)

② 実証

ソルガム類のドローン播種



播種は受託組織に依頼

畜産農家は高品質粗飼料生産のため適期収穫に集中可能



(1)スマート農機を活用した省力化支援(立毛播種)

② 実証 立毛播種実演会

8/21 立毛播種実演会の様子



無人ヘリでも実証問題なく播種可能地域に応じて使い分け

実証の播種作業は実演会として地域農家に情報提供を行うことで、地域の関心を集める工夫



(1)スマート農機を活用した省力化支援(立毛播種)

② 実証 不耕起播種の生育経過



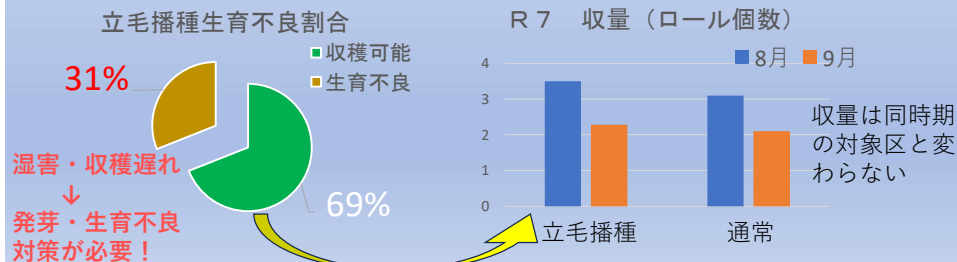
(1)スマート農機を活用した省力化支援(立毛播種)

③ 結果・考察

収量, 栄養価(R6)

	生草収量 ソルゴー	生草収量 WCS	合計収量	TDN	CPソルゴー (標準値)
圃場①	5.6t/10a	1.4 t /10a	7 t /10a	53.7%	11.3%(6.7%)
圃場②	4.5t/10a	0.5t/10a	5t/10a	59.5%	19.1(8.9%)
圃場③	5.7t/10a	1.2t/10a	7t/10a	53.6%	
圃場④	2.7t/10a	0.7t/10a	3.4 t /10a	53.9%	
イタリアン (参考)	2.0t/10a	—	2.0t/10a	(65.4%)	(13.8%)

収量, 植替えとの比較(R7)



(1)スマート農機を活用した省力化支援(立毛播種)

④ 実証結果の検討

実証結果を関係機関, 農家, 民間企業, 作業受託希望組織で検討



WCS,ソルゴー
イタリアンによる3作体系



イタリアン, エン麦の
ドローンによる混播

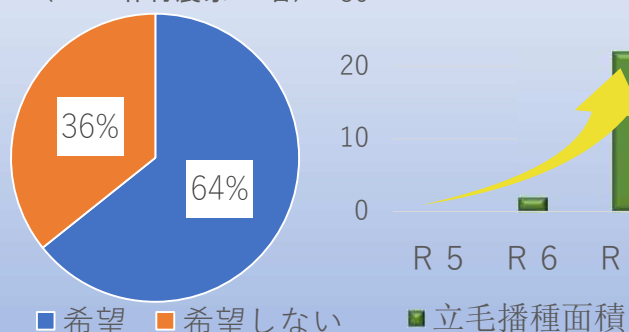


来年に向けた実証アイデアの一部

(1)スマート農機を活用した省力化支援(立毛播種)

⑤ 成果

R7ドローン播種希望農家数 (ha)
(WCS作付農家14名)



R7は畜産農家が作付けするWCS作付面積の50%以上が立毛播種により作付けされた

R7立毛播種
希望調査



関係機関が連携して, 全農家へアンケート調査 (不耕起播種, 自給飼料の過不足など)

(1)スマート農機を活用した省力化支援(立毛播種)

⑥ 今後の課題 (ACTION)

- 立毛播種技術の確立
- 粗飼料の地域内マッチングによる流通システムの運用確立
- 節水型乾田直播での低コストWCS栽培体系の確立 (R7~8)
- 子牛用の高品質粗飼料生産による国産粗飼料自給率100% (R9~)
- 畜産後継者を核とした地域コントラクターの仕組み造り, 耕種農家と耕畜連携による労働力補完など地域労働力のフル活用(R10~)

2 肉用牛技術改善

① 子牛商品性の現状

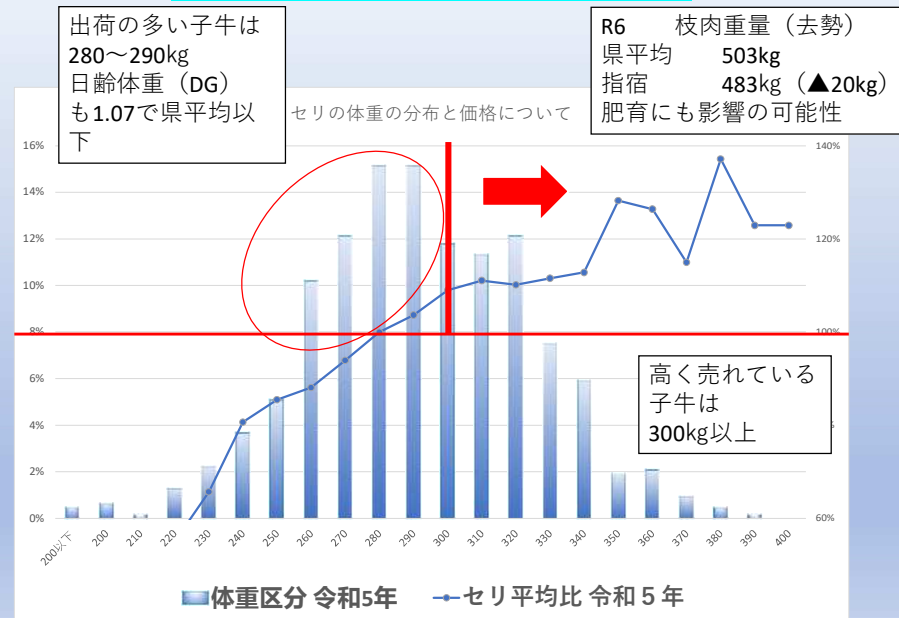
- 令和5年の子牛体重

県平均 ♂296kg	♀270kg
指宿 ♂291kg(▲5kg)	♀271kg
- 令和5年の子牛価格

県平均 ♂542千円	♀423千円
指宿 ♂522千円(▲20千円)	♀422千円
- 去勢が小さく、平均価格にも影響している
- 指宿では小さな牛が高く売れるといわれている？
- 体重がある子牛は過肥といわれ敬遠されている？
- 肥育出荷は直近20年で100kg以上大きくなってる

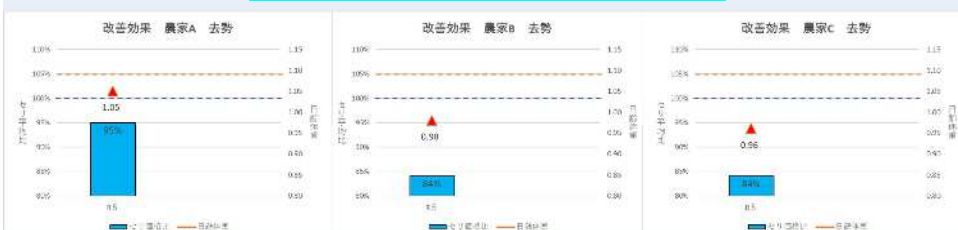
2 肉用牛技術改善

② セリ成績を分析して課題整理

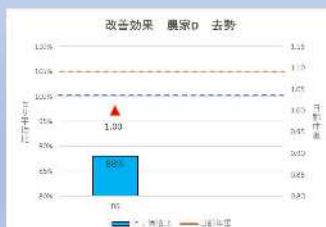


(1) 子牛商品性向上(新規, 多頭農家の管理技術向上)

③ 要改善農家の重点対象化



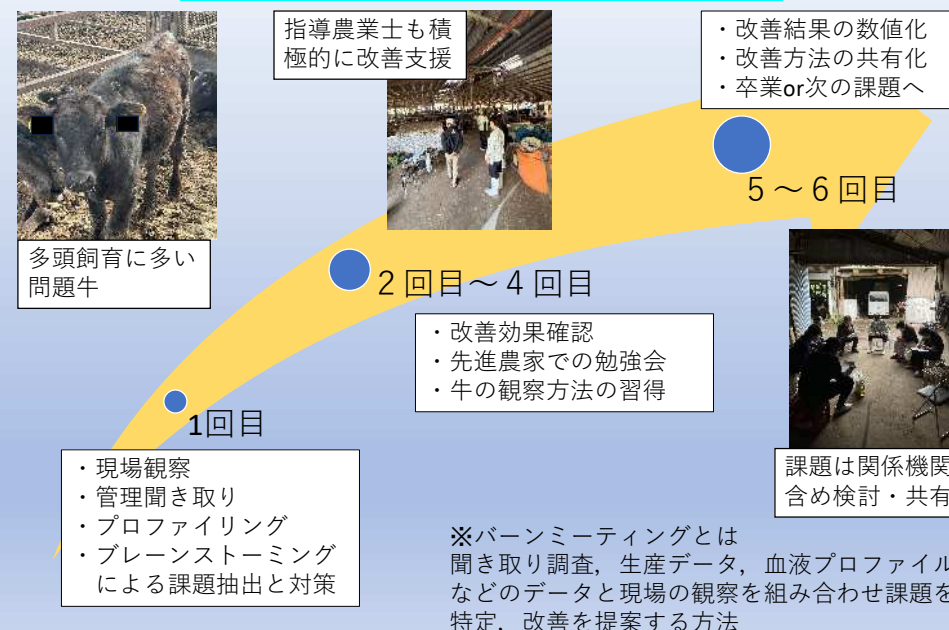
発育・子牛価格共に平均以下の多頭農家を対象



R6からは新規就農者も重点対象

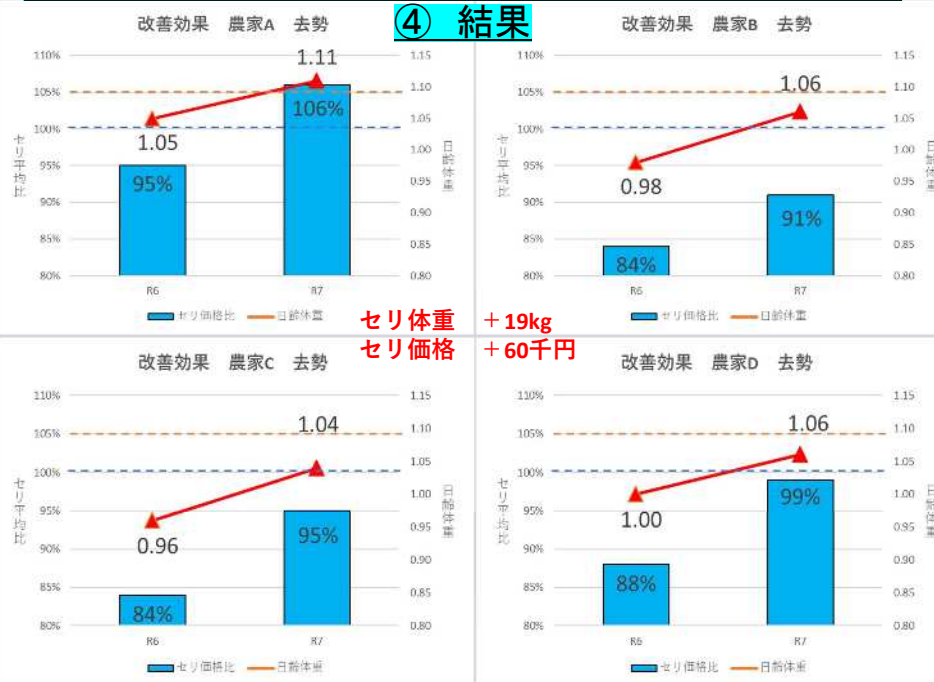
(1) 子牛商品性向上(新規, 多頭農家の管理技術向上)

④ バーンミーティングを活用した改善



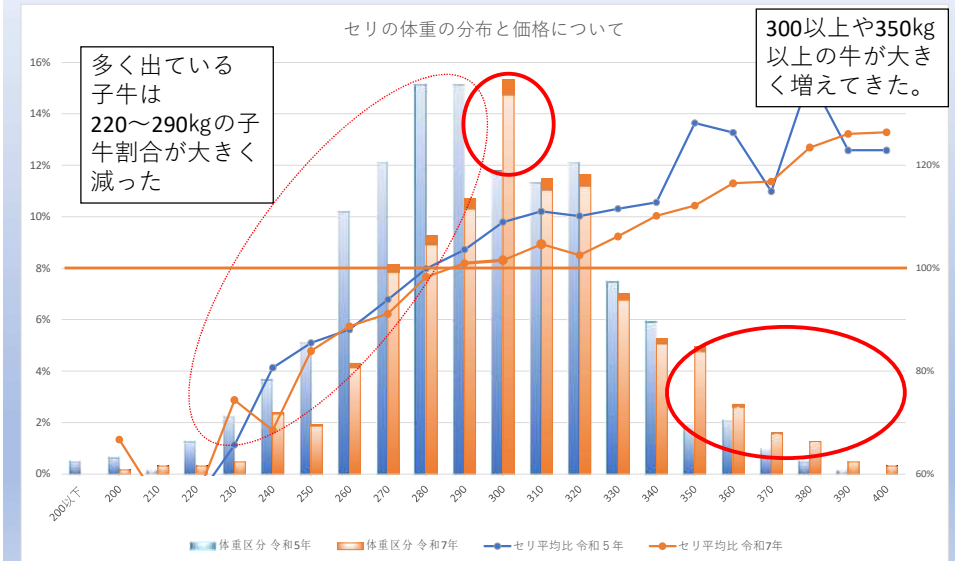
(1)子牛商品性向上(新規, 多頭農家の管理技術向上)

④ 結果

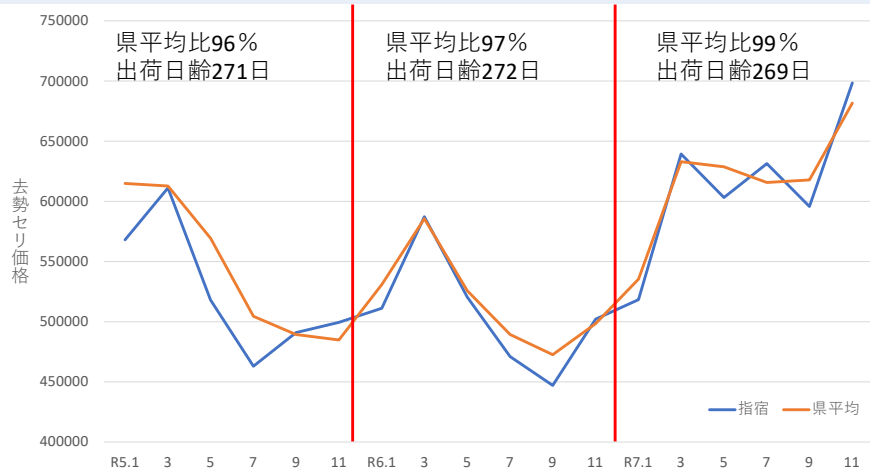


(1)子牛商品性向上(新規, 多頭農家の管理技術向上)

④ 全体への波及効果



活動の成果 県平均価格との比較(去勢)



セリ体重			セリ日齢体重		
	R5	R7		R5	R7
県平均	296kg	301kg		1.09	1.11
指宿	291kg	300kg		1.07	1.12
		(+5kg)			(+9kg)

終わり

